

2023年6月6日  
日本郵便株式会社

全直営郵便局へのキャッシュレス決済の導入  
～新しい決済端末機の採用および2023年9月末までの導入～

日本郵便株式会社（東京都千代田区、代表取締役社長 衣川 和秀）は、お客さまの利便性の向上を図るため、2020年2月から郵便局の郵便窓口でキャッシュレス決済を導入してきました。

今般、新しい決済端末機を採用し、お支払時の取り扱いスピードを向上させるとともに、2023年9月末までに、全国の直営郵便局にキャッシュレス決済を導入することを決定しましたのでお知らせします。

今後とも、お客さまにとってより便利で魅力ある郵便局を目指すとともに、日本におけるキャッシュレス社会の実現に貢献してまいります。

1 概要

お客さまの利便性向上を目的として、2023年9月末までに、全国約20,000局の全ての直営郵便局の郵便窓口で、キャッシュレス決済を導入します。

また、三井住友カード株式会社の提供するオールインワン決済端末「stera terminal」を郵便局に配備し、お客さまのあらゆる決済ニーズにお応えするとともに、お支払時の取り扱いスピードの向上を図ってまいります。

郵便窓口におけるキャッシュレス決済のイメージ



## 2 導入スケジュールなど

現在キャッシュレス決済を導入している約 8,600 局においては、「stera terminal」の使用を開始しており、よりスピーディーなキャッシュレス決済をご利用いただけるようになりました。

またキャッシュレス決済未導入の約 12,000 局については、2023 年 9 月末までに同端末を導入する予定です。

これにより、全直営郵便局の郵便窓口においてキャッシュレス決済をご利用いただけることとなります。

なお、簡易郵便局については、現在約 1,700 局で二次元バーコードによるスマホ決済の取扱いを行っています。詳しくは、日本郵便 Web サイトをご覧ください。

(郵便窓口におけるキャッシュレス決済)

<https://www.post.japanpost.jp/life/cashless/index.html>

## 3 利用対象※

郵便窓口で取り扱っている次の商品・サービスのお支払い時に、キャッシュレス決済をご利用いただけます。

- (1) 郵便料金または荷物（ゆうパック、ゆうメールなど）運賃のお支払い
- (2) 切手、はがき、レターパックなどの販売品（印紙を除く）のお支払い
- (3) カタログ、店頭商品などの物販商品のお支払い

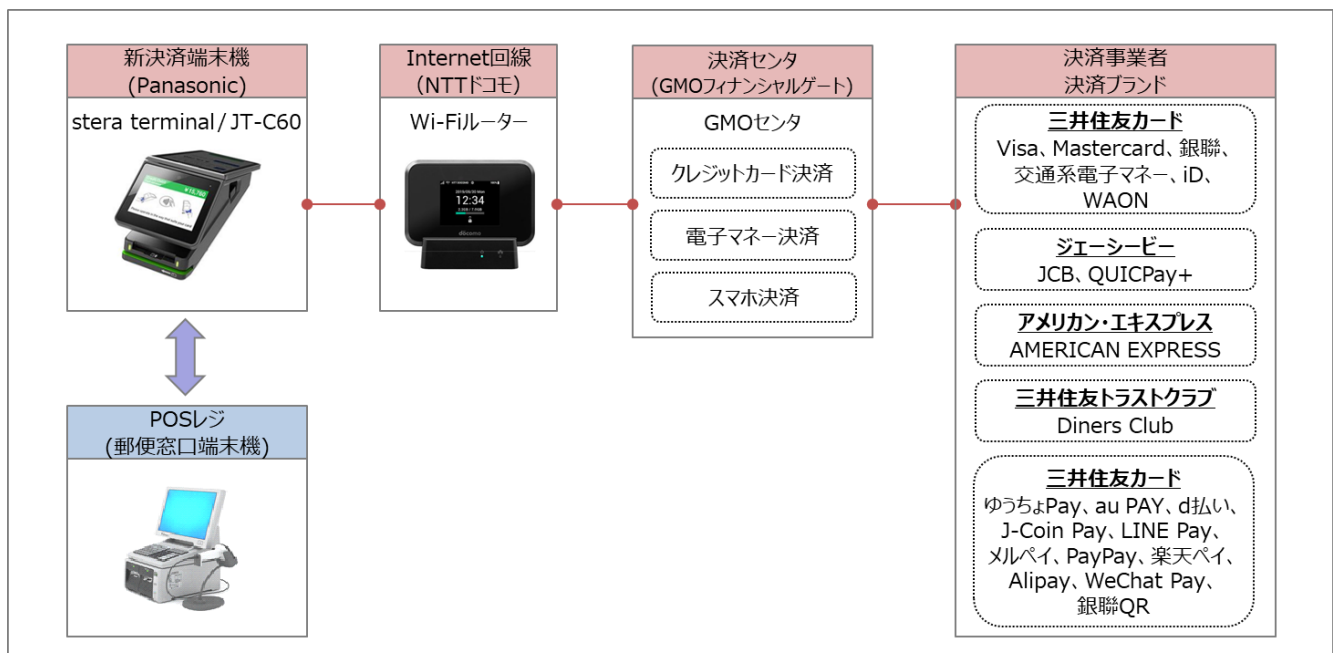
## 4 決済種類・ブランド※

クレジットカードは 6 ブランド、電子マネーは 4 ブランド、スマホ決済は 11 ブランドと、多様な決済種類・ブランドをご利用いただけます。取り扱うブランドのロゴ一覧は、別紙のとおりです。

クレジットカード (国際ブランドのデビットカードを含む)	Visa、Mastercard、JCB、AMERICAN EXPRESS、 Diners Club、銀聯
電子マネー	交通系電子マネー、iD、WAON、QUICPay+
スマホ決済	ゆうちょ Pay、au PAY、d 払い、J-Coin Pay、LINE Pay、 メルペイ、PayPay、楽天ペイ、Alipay、WeChat Pay、 銀聯 QR

※ 簡易郵便局は、対象商品・サービス及び決済種類・ブランドが異なります。詳しくは日本郵便 Web サイトをご覧ください。

## 郵便局におけるキャッシュレス決済の全体スキーム



【お客さまのお問い合わせ先】

日本郵便株式会社

お客様サービス相談センター

<電話番号>0120-23-28-86（フリーダイヤル）

携帯電話からご利用のお客さま

0570-046-666（通話料はお客さま負担です）

<ご案内時間>

平日 8:00～21:00

土・日・休日 9:00～21:00

※おかけ間違いのないようご注意ください。